

全火薬類報

第608号 令和7年12月

発行元 公益社団法人

全国火薬類保安協会

発行責任者 川崎 勝樹

郵便番号 104-0032

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号

電話 03(3553)8762

www.zenkakyo-ex.or.jp

● 主要行事予定表

開催年月日	主要行事
令和7. 12. 19	甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験（大臣試験） 合格発表
令和8. 2. 18	第42回理事会
3. 10	第27回総会（臨時）
5. 20	第43回理事会
5. 28	全国会議、試験事務所長会議
6. 10	第28回総会（定期）
未定	手帳制度研修会

● 産業火薬類の生産、出荷（販売）、在庫量（経済産業省生産動態統計

月報）は経済産業省のホームページ中の統計からご覧ください。

URL https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html#menu5

● 令和7年火薬類関係事故について（11月30日までに報告のあったもの）

総括表（取扱・種類別一覧表）

項目	取扱	種類	事故（A,B1,B2,C1,C2）					異常事象（H）	
			件数	件数	死亡者数	件数	件数	件数	件数
製造中	産業火薬	2	2	0	0	1 - 2	2	0	2
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
	がん具煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
消費中	産業火薬	2	38	0	0	1 - 0	8	48	67
	煙火	24	0	0	0	3 - 22	4 - 28	11	11
	がん具煙火	12	0	0	0	0 - 6	0	0	0
運搬中	産業火薬	1	1	0	0	0 - 0	0	0	0
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
	がん具煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
貯蔵中	産業火薬	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
	がん具煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
玩弄中	産業火薬	1	2	0	0	0 - 1	0	0	0
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
	がん具煙火	1	0	0	0	1 - 0	0	0	0
その他	産業火薬	1	1	0	0	0 - 1	0	2	2
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
	がん具煙火	0	0	0	0	0 - 0	0	0	0
合計	産業火薬	7	44	0	0	2 - 4	10	50	71
	煙火	24	0	0	0	3 - 22	6 - 32	11	11
	がん具煙火	13	0	0	0	1 - 6	0	0	0

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

● 景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。

- 11月の月例経済報告 -

内閣府は26日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「11月の月例経済報告」を提出し、承認された。

（我が国経済の基調判断）

景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。

- ・個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、緩やかに持ち直している。
- ・輸出は、おむね横ばいとなっている。
- ・生産は、横ばいとなっている。
- ・企業収益は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられる中で、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は、おむね横ばいとなっている。
- ・雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- ・消費者物価は、上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要である。加えて、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある。

（政策の基本的態度）

政府は、「経済あっての財政」を基本とし、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築する。

今国民の暮らしを守る物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の強さを取り戻すため、生活の安全保障・物価高への対応、危機管理投資・成長投資による強い経済の実現、防衛力と外交力の強化を柱とする「強い経済」を実現とする総合経済対策～日本と日本人の底力で不安を希望に変える～（11月21日閣議決定）を取りまとめた。その裏付けとなる令和7年度補正予算の早期成立を図り、その成立後には、関連する施策を速やかに実行する。

政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。

● 標語（令和7年4月～令和8年3月）

◆飛石防護は確実に みんなで確認 安全退避

◆ハッキリ合図 シッカリ確認 みんなで防ごう火薬事故